＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	いのちを守る家
グループの名称	まもりの家クラブ
直近採択グループ番号	06-0013-0554

（グループ代表者）

代表者名	若林　和也　代表者印
代表者所属先	高津木材株式会社
代表者所在地	大阪府八尾市八尾木北2-54
代表者電話番号	072-994-6952

（グループ事務局）

事務局事業者名	高津木材株式会社
事務局担当者名	若林　和也　印
事務局郵便番号	581-0016
事務局所在地	大阪府八尾市八尾木北2-54
事務局電話番号	072-994-6952
事務局FAX	072-994-6953
事務局担当者E-mail	kozu1967@athena.ocn.ne.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	いのちを守る家
２．グループの名称(必須)	まもりの家クラブ
３．直近採択グループ番号(必須)	06-0013-0554
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	近畿地区
５．結成年(必須)	2017　年
６．グループ代表者名(必須)	若林　和也
７．グループ代表者の所属先(必須)	高津木材株式会社
８．グループ代表者所在地(必須)	大阪府八尾市八尾木北2-54
９．グループ代表者電話番号(必須)	072-994-6952
１０．グループ事務局事業者名(必須)	高津木材株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	若林　和也
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	581-0016
１３．グループ事務局所在地(必須)	大阪府八尾市八尾木北2-54
１４．グループ事務局電話番号(必須)	072-994-6952
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	072-994-6953
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	kozu1967@athena.ocn.ne.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ. 原木供給	6	原木供給者が海外であり、念書の入手が不可能である為、海外の原木供給者の登録を行っていない。
Ⅱ. 製材・集成材製造・合板製造	6	製造者が海外事業者の場合念書の入手が不可能である為、海外事業者の登録を行っていない。
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	6	製材事業者等から直接仕入れを行う場合などある為、構成員のいない場合がある。
Ⅳ. プレカット	1	
Ⅴ. 設計	3	建築主が建築士であったり、建築主の意向により設計グループ構成員によらない場合がある。
Ⅵ. 施工	7	
Ⅶ. 木材を扱わない流通	0	
Ⅷ. Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

Ｂ．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	0	棟
			0	㎡
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	0	棟
			0	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	当提案が採択された場合は、事務局への申請の早い順に分配するものとする。

E. 平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）								
	採択戸数	10	戸	交付申請戸数	1	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）								
	採択戸数	1	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）								
	採択戸数	2	戸	交付申請戸数	2	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	2	戸
	優良建築物型								
	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給者が海外であり、念書の入手が不可能である為、海外の原木供給者の登録を行っていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
34	Ⅰ － 13	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
38	Ⅰ － 14	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原510-5	0893-50-1250
33	Ⅰ － 15	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	0867-42-0602
40	Ⅰ － 16	大木坑木有限会社		828-0021	福岡県豊前市大字八屋2544-14	0979-83-2059
44	Ⅰ － 17	株式会社九州木材市場		877-1231	大分県日田市大字三和2726-10	0973-24-3652
43	Ⅰ － 18	肥後木材株式会社		861-8012	熊本県熊本市東区平山町2986-11	096-389-0022
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由
製造者が海外事業者の場合念書の入手が不可能である為、海外事業者の登録を行っていない。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
34	Ⅱ － 8	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
38	Ⅱ － 14	八幡浜官材協同組合		795-0086	愛媛県大洲市成能字大地原510-5	0893-50-1250
33	Ⅱ － 19	小林製材株式会社		717-3111	岡山県真庭市開田341	0867-52-1171
38	Ⅱ － 20	宇和国産材加工協同組合		797-0021	愛媛県西予市宇和町野田400-4	0894-62-3778
44	Ⅱ － 21	株式会社佐藤製材所		877-1244	大分県日田市大字小野26-1	0973-26-5850
43	Ⅱ － 22	ランバーやまと協業組合		861-3544	熊本県上益城郡山都町杉木474-1	0967-72-3550
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由
製材事業者等から直接仕入れを行う場合などある為、構成員のいない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
27	Ⅲ － 7	高津木材株式会社		581-0016	大阪府八尾市八尾木北2-54	072-994-6952
34	Ⅲ － 8	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
27	Ⅲ － 9	松栄木材		581-0016	大阪府八尾市八尾木北1-40	072-993-5552
27	Ⅲ － 10	株式会社小林木材		581-0018	大阪府八尾市青山町5-1-3	072-996-5508
13	Ⅲ － 23	住友林業フォレストサービス株式会社		160-0023	東京都新宿区西新宿1-23-7	03-6911-2681
27	Ⅲ － 24	西濃木材株式会社		559-0025	大阪府大阪市住之江区平林南2-12-13	06-6685-5731
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
34	Ⅳ － 11	中国木材株式会社郷原工場		737-0161	広島県呉市郷原町字一ノ松光山626-2	0823-77-2223
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由
建築主が建築士であったり、建築主の意向により設計グループ構成員によらない場合がある。

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
27	Ｖ － 2	株式会社トータルトーク		544-0014	大阪府生野区巽東１丁目５番１３号	06-6758-0954	○	
27	Ｖ － 3	株式会社関本工務店		581-0015	大阪府八尾市刑部４丁目３８６番地	072-998-1039	○	
27	Ｖ － 12	1級建築士事務所AKW設計工房		544-0033	大阪府大阪市生野区勝山北4-1-44	06-6711-5266	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							7	○	○
27	Ⅵ - 1	77012	株式会社イサム工務店		581-0045	大阪府八尾市西木の本3-24	072-992-1002		○
27	Ⅵ - 2	77066	株式会社トータルトーク		544-0014	大阪府生野区巽東1丁目5番13号	06-6758-0954	○	
27	Ⅵ - 3	77127	株式会社関本工務店		581-0015	大阪府八尾市刑部4丁目386番地	072-998-1039	○	
27	Ⅵ - 4	77409	片山工務店		544-0011	大阪府大阪市生野区田島5-22-1	06-6754-8923		○
27	Ⅵ - 5	77427	有元建設		581-0018	大阪府八尾市青山町4-11-22	072-996-4457		○
27	Ⅵ - 6	77473	有限会社攻展建設		581-0012	大阪府八尾市小阪合町2-3-28	072-998-0499		○
27	Ⅵ - 25	77503	立岡産業株式会社		581-0886	大阪府八尾市東山本新町3-3-20	072-997-6702	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
27	Ⅵ－ 1	77012	株式会社イサム工務店	5 戸	5 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ－ 2	77066	株式会社トータルトーク	7 戸	9 戸	1 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ－ 3	77127	株式会社関本工務店	5 戸	4 戸	1 戸	3 戸	0 戸	0 戸	3 戸	5 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	○
27	Ⅵ－ 4	77409	片山工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ－ 5	77427	有元建設	10 戸	12 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ－ 6	77473	有限会社攻展建設	1 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
27	Ⅵ－ 25	77503	立岡産業株式会社	15 戸	15 戸	1 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ－			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）いのちを守る家	（地域型住宅供給対象地域）近畿地区
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）まもりの家クラブ	（結成年）2017 年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	06-0013-0554	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	本グループが提案する地域住宅は、長寿命型のいのちを守る家を提供する為の、長期優良住宅及び、高度省エネ型は、CO^2削減の認定低酸素住宅を標準とします。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	いのちを守る家は、生命・財産を守るため、耐震性能を重視して、免振装置の積極的活用や耐震等級の上位の所得をめざす住宅とする。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	地域の街並み、景観などのガイドラインに沿った街並を遵守する。	◎
④ ①～③の背景	近畿地区を襲うであろう南海トラフ地震などに対し、十分な耐震性能の獲得とともに、地球環境にやさしいCO^2削減をめざした省エネ型住宅を本グループ会員とともに取り組みます。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局にてグループの共通仕様を作成・管理して流通業者と連携させて、企画化と図ります。	◎
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：統一規格に可能な範囲を事務局が調整し合理化を図る。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が中心となり、流通業者と調整し使用の設定を行う。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：調達の共同化により、欠品や資材不足に対応し、コストダウンを図る。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が中心となり、建材等の選定を行い、安定供給を図る。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が中心となって、設計・プレカット・施行者に対して共通仕様書等を作成し、生産の合理化を進めます。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局が主体となりグループの住宅生産体制のルールを整備して、住宅の品質安定・省エネ化を目指します。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：グループ独自の長期優良住宅、認定低炭素住宅の性能基準マニュアルを整備します。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が作成したチェックリストによって、事務局と施行構成員によって確認を行う。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：共通仕様書の作成により、標準仕様の見積もりを作成し、お施主様に提案します。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：グループ構成員間の連携をして、地域に対して情報発信を行い活動の周知を行います。	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある →	内容：現場の進行状況に応じて出来るだけ週2日の休みをとる。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある →	内容：技能や経験に応じた手当を支給する。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある →	内容：社会保険加入を周知し徹底する。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある →	内容：安全大会や定期健康診断を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		123			

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）いのちを守る家	（地域型住宅供給対象地域）近畿地区
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）まもりの家クラブ	（結成年）2017　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0013-0554	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：長期維持管理を行う為、お施主様と工務店の情報管理を行う。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：各評価機関への情報活用する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：情報サービス機関を活用し、クラウド上での管理を行う。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となって、グループ内でメンテナンスの勉強会等を行う。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：各指定期間に補修ルールに則って行う。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：第三者機関による点検を事務所で管理する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：総会時に勉強会を実施する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：当クラブによる相談会の実施	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：当クラブの理事会で構成するメンバーで実施	○
	⑤	その他の維持管理の手法	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：事務局が窓口となって引継ぎを行う。	○
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：活用実績のない施行者に対して、勉強会などで受注につながるように努力する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：	
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が中心となり、確認します。	◎
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：	
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：関係団体等の技術講習会に参加する	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	■ ない	□ ある →	内容：	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数　4	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　2		今年度の参加目標人数　4	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：事務局により省エネ講習会の開催等を情報配信を行う	
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：	
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：	
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。						

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　＜様式３－３＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）いのちを守る家	（地域型住宅供給対象地域）近畿地区
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）まもりの家クラブ	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0013-0554	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	合法木材（国内・国外）及び乾燥材・集成材を使用する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	「原木供給者→製材・集成材製造業者→プレカット事業者→建材流通者→施行業者」の流れで合法性の証明を最後の納入業者が行う（ただしお客様により建材・流通業者なしの場合あり）	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　メール配信や勉強会を通して情報の共有化を図る。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　プレカット事業と連携を図り円滑な供給に努める。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　事務局より品不足などの情報をグループ内に発信する。	○
c	①-1 畳の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-3 襖の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	①-4 障子の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　床材や壁材に国内産材の活用を提案する。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　国内産材のカウンター（杉）等の採用。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　通風を配慮したプランニング等地域環境に配慮する。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　景観などのガイドラインルールに沿った街並みの厳守。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　リビングに和室コーナー等を作る提案をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	商品採用に際して、東日本大震災の被災地域の商品を優先	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	商品採用に際して、熊本自身の被災地域の商品を優先	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）いのちを守る家	（地域型住宅供給対象地域）近畿地区
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）まもりの家クラブ	（結成年）2017 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	06-0013-0554	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

高度省エネ型（認定低炭素住宅）の共通ルール　①省エネ法の省エネ基準に比べ、一次エネルギー消費量マイナス10%を目指す。
②一般財団法人　省エネルギーセンター選定　省エネ大賞を受賞した建築関連商品の積極的に活用することを目指します。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。